

いらっしゃいませうと、明るく元気な声が聞こえてきました。

今回取材に快く応じてくださったのは、京町自治会の馬場みよ子さん（62歳）地元のガソリンスタンドで働いて今年で、33年目。出身地の大崎町で幼稚園の先生を10年程され、結婚を機に錦江町に来ました。「錦江町に住んでいる方が長くなつた」と笑いながら話してくれました。

【幼稚園の先生になりたかった理由は？】

「もともと子供が大好きで、読み聞かせ、人形劇などを通して、子ども達と一緒にいられる仕事をとても魅力を感じ、幼い子供達の素直な反応や、行動がかわいくて、面白いと思い、先生になろうと決心しました。」

【人生の転機は？】

「幼稚園の先生になりたいと思いつい、大学を調べていたら鹿児島女子短期大学に椋鳩十先生がいる

とありました。

いり



錦江に生きる

From young people in the future
◎このコーナーでは、町内で頑張っている方を中心に紹介していきます。

第81回目は、京町自治会の馬場みよ子さんです。

●81人目

【京町自治会】馬場みよ子さん



と知り、そこで学ぶ事にしました。あまり勉強が、得意でなかつたですが、幼稚園の先生になりたいという気持ちと、椋鳩十先生から学びたいという気持ちが強く、一生懸命勉強をしました。その頑張りが報われ、椋鳩十先生の講義を受講する夢が叶いました。幼稚園の先生になる為に人形劇、読み聞かせ等の練習も沢山させられましたが、全てが苦になりましたが、誇らしげに話してくれました。

「今でも印象に残っているのは、椋鳩十先生の声です。声が低く、おつとりとした優しい声でした。あまりにも良い声なので授業中たまに、うつとりしていました。」と当時を思い出すように語ってくれました。「また、椋鳩十先生が良く言っていた何ごとも一生懸命」という言葉が、今でも好きです。今思うと高校時代勉強が得意でなかつたが、一生懸命勉強して夢が叶つて良かったです。」と微笑んでいました。

今では、幼稚園の先生の経験を活かして、ボランティアで読み聞かせを地元の高齢者の方にされたり、お孫さんにもされているそうです。

毎日多忙な馬場さん。なんでも挑戦する姿勢にとても感銘しました。

「何でも興味を持ち挑戦する事が生き甲斐です。」と最後に話してくれました。

※椋鳩十：児童文学者
代表作に「大造じいさんとガン」、「マヤの一生」などがあります。

大根占小学校校歌 作詞
神川小学校校歌 作詞

町内住宅状況

(7月1日現在)

大根占地区

特公賃	芝山団地
町営	京町団地
公営	港団地
町営	今町団地
公営	神川団地
町営	旧池田中教職員団地
1戸	1戸
溝田原住宅	1戸
1戸	1戸
1戸	2戸
1戸	2戸
1戸	1戸
1戸	1戸

簡単な日常英会話を中心に学

んでいます。

いり

【今後やつてみたい事は？】

「毎週土曜日に気の合う仲間と一緒にALTから英語を教えてもらっています。

いり

【人生の転機は？】

「幼稚園の先生になりたいと思いつい、大学を調べていたら鹿児島女

いり